様式

令和６年度ひろしま自然保育推進事業　活動報告書

令和７年　３月　３１日

団体所在地　江田島市江田島町中央４丁目１８番２５号
団体の名称　江田島市
職・氏名　園長　　古能　智子
（施設名　認定こども園えたじま）

１　活動報告

【４月～６月】(春季)

（活動内容）
・春の自然に触れる散歩
・人参の栽培、収穫
・夏野菜の苗植え
・ひまわり、アサガオの種植え
・サツマイモの苗植え
・海の活動（ビーチコーミング・カニを見つける）

【７月～９月】(夏季)

（活動内容）
・園外保育で海へ散歩
・海の生き物探し（貝殻探し→貝殻を使ったボードやプレゼントづくりに挑戦）
・砂浜の砂集め→色砂づくりに挑戦
・魚釣りあそび
（江田島にいる魚を調べて描いてみる）
・夏野菜の収穫

【１０月～１２月】(秋季)

（活動内容）
・サツマイモ掘り
・サツマイモのツルあそび
・サツマイモを食べる
・秋探しの散歩
・

【１月～３月】(冬季)

（活動内容）
・陶芸教室
・さとうみ科学館への遠足
・凧あげ
・氷づくり
・ステンドグラス風飾りづくり
・パンジー植え

活動報告（詳細）

【４月～６月】

（写真）

（エピソード記述）

■活動プロセス

・見つけた物を入れるケースやスコップなどの準備をする。

・さとうみ科学館の方々から江田島の海で見られる生き物の紹介や海の危険な生き物の注意点などを教えてもらう。

・一緒に生き物を探す。

・子どもの発見に共感し、周囲の子どもに知らせる。

■子どもの育ちの見取り

・友だち同士で捕まえたカニを見せ合う。そのなかで、「すごい！！」と感動し、「自分もみつけたい」という気持ちになり、さらに一生懸命探し始める。

・カニを触るのが苦手だった子どもも、捕まえ方などを教えてもらいながら触れるようになり、自信たっぷりに捕まえる様子を見せてくれた。

・様々な種類のカニを見つけて違いを発見し合い、絵に描いて表示しクラス全体で振り返った。

【７月～９月】

（写真）

（エピソード記述）

■活動プロセス

・こども園のすぐそばに海があるため、積極的にお散歩にでかける

・海の生き物を一緒に探したり、図鑑などで名前などを調べてみる

・子どもたちの発見や疑問などのつぶやきにに寄り添い、一緒に考えたり共感していく

■子どもの育ちの見取り

・捕まえたカニを園に持ち帰り、名前などを図鑑で調べたり、貝殻を集め、色を塗ったり制作活動を楽しむ

・保護者と一緒に降園後などに海に遊びに行ったり、海の自然や生き物、清掃活動などに興味を持ってきている子も増えた

・経験したことを絵にかいたり、作ったり製作活動に発展させることが上手な子を中心に、身近にある海に興味を持ちながらいろいろな遊びに広がっていった。

【１０月～１２月】

（写真）

（エピソード記述）

■活動のプロセス

・秋探しの散歩をする。山道を散歩中に子どもの足に ひっつきもっつき がつき、つけあって遊ぶようになる。

・名前は何だろうと図鑑を見て調べる。

■保育者の関わり

・公園で ひっつきもっつき を見つけ、子どもに知らせる。

・図鑑を用意する。

■子どもの育ちの見取り

・最初は２人でつけあっていたのが鬼ごっこのように先生やほかの子にもつけあい、遊びの輪が広がった。

・散歩に行くと探すようになる。

・ひっつきもっつきが閉じていたり、開いていたりなどの変化にも気付くようになる。

・上着がつるつるだとつきにくい、花はつかない、花火のようだと表現する。

【１月～３月】

（写真）

（エピソード記述）

■活動のプロセス

・保育室の窓から午前中は太陽の日差しが届く。

・日差しはあたたかいとともに部屋の中でも影がくっきりと映る。

・セロハンでステンドグラス風の飾りを作り、光の変化を感じられる製作を行う。

■保育者の関わり

・光によってセロハンの色の変化を感じとれるよう不思議な現象を子どもたちと観察する。

■子どもの育ちの見取り

自分の好きな色を、好きな場所に好きな数貼ることをじっくり楽しんだ。いつでも見ることができる窓に飾りつけ「〇〇ちゃんのあれ」と自分以外の人に見てもらうことの嬉しさ、「映画館みたい」と椅子を傍に並べて鑑賞し、光の変化を感じとる様子もあった。

２　その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

・　職員の資質向上について

散歩コースを地図上に書き込み、自然物がある場所を職員間で共有したりした。

・　地域との関わりについて

専門知識のあるさとうみ科学館の指導員さんに来てもらい、海の生き物の事や、カニの捕まえ方を教えてもらった。

地域の方にサツマイモの苗の植え方や収穫の仕方を教えてもらった。

３月のバス遠足でさとうみ科学館に行き、江田島の海の生き物について教えてもらった。

・　保護者との関わりについて

月に１度「しぜんだより」を作成し、自然活動を見てもらえるよう玄関に掲示した。

カキ殻を使った釉薬で作った作品を展示し、保護者に見てもらった。

その日の散歩コースを地図上に書き込み、玄関のボードに貼り、子どもの様子を伝えた。

・　その他

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

ＵＲＬ	